

A decorative border surrounds the text. It features two dolphins on the left and right sides, a banner with colorful polka dots at the top, and two beach balls on the left and right sides. The background is white with scattered colorful dots in shades of blue, green, and purple.

**保育の魅力**

**天草市保育士会**

## 【保育歴半年】

私にとって保育士になることは、幼少期からの夢でした。

私は現在、0.1歳児を受け持っています。

意思疎通が難しい中、子どもの興味や発達に合わせた保育を行うことにやりがいを感じ、とても充実した日々を送っています。

新年度、環境の変化や人見知りで涙していた子どもたちも、今では目が合うと笑顔を見せ、駆け寄ってくる姿に嬉しさを感じています。

日々の保育に悩むこともありますが、子どもたちとともに、自分自身も成長できる保育士の仕事に誇りを持っています。





### 【保育歴半年】

園にはたくさんの子どもがいるが一人ひとりの個性があり同じことをしていてもそれぞれの反応があり、そういう時に面白さや楽しさを感じます。又、日々の成長を保護者の方と一緒に喜んだり、考えたりできることが自分にとっても勉強になると感じています。






## 【保育歴1年】

こどもが大好きで保育士になりました。私が保育士になってよかったと思うことは、子どもたちのステキな笑顔で「おはよう」と挨拶をしてくれ、「せんせい～」と毎日ぎゅーっとしてくれる時が保育士になってよかったと思います。また、子どもたちの話す言葉が増えてきた時、自分で何かができるようになってきた時など、日々少しずつ成長する姿を見る事ができるのも嬉しさでいっぱいです。



## 【保育歴1年】

私は、中学生の頃職場体験で保育園へ行きました。職場体験を通して保育士になりたいと思い、高校卒業後福岡の短大へ進学し、3月に短大を卒業して4月から保育士として働いています。保育士になって良かったと思うことは、子どもの成長をまじかで見れることや子どもたちと一つのことを一緒に成功させることができるということです。昨日できなかったことが今日できたり、一緒に練習をして本番で成功したりした時は、子どもたちも嬉しいし私たち保育士も一緒に喜ぶことができるので、そんな時を過ごせることが保育士になって良かったなと実感しています。





## 【保育歴2年】

子どもの笑顔が側にあること、子どもの成長が感じられることです。登園時など、笑顔で走り寄ってきてくれたり、「せんせいだいすき！」と笑いかけてくれた時、色々な疲れも吹き飛んで幸せな気持ちになります。また、昨日出来なかったことが今日初めてできた、など子どもたちの日々の成長を感じられることが保育士ならではの魅力ではないかと思います。



## 【保育歴3年】

子どもの成長を見ることはとても貴重なことだと思います。初めてできたこと、昨日できなかったことが今日できたことなど一緒に過ごしている保育士ならではのことだと思います。そして子どもの笑顔に癒されたりします。疲れているときに子どもの笑顔を見ると癒されて疲れなどすぐに吹き飛んでしまいます。

- 子どもの成長を間近で見ることができる。
- 製作やピアノなど自分の得意なことを仕事に活かすことができる。
- 子どもからの「先生大好き」等の一言に疲れていても癒され、仕事の原動力になる。





### 【保育歴4年】

年齢、月齢によって発達が違うので、年齢に応じた遊びや保育を考えたり、子どもたちの成長を近くで見守ることができることが魅力だと感じています。そして、自分も子どもたちと共に成長していけることも素敵な仕事だと感じています。これからも子どもたちの心に寄り添いながら、楽しく保育していきたいです。



## 【保育歴4年】

小さい頃から保育士になるという夢が実現し、大変さや難しさを感じることもあります。しかし、子どもたちの素直さや関係性を築き子どもの安心できる存在になれ、かわいい笑顔と嬉しそうな顔で「せんせーい」と呼んでくれること、色々な経験を一緒に体験したり、出来るようになる瞬間を味わい一緒に喜べることとその喜びを保護者の方とも喜びを分かち合えたりと幸せを感じることが出来ます。



## 【保育歴4年】



学びの毎日です。同じ子は一人としていないし、予測不能なことをやってのけてくれるのが子どもです。あの対応でよかったのだろうかと悩むことはありますが、「できた」という達成感、小さな成長も側で見守り一緒に喜び合えるところが、素敵な仕事だと思います。命を守る、毎日が緊張し責任ある仕事ですが、0歳で出会った赤ちゃんが寝がえりして、ハイハイして初めての第一歩、そんな貴重な姿を近くにいて見ることができ、そんな子どもたちが色々な行事を通して成長する姿を見たときの感動は忘れられません。これからも日々、勉強で頑張りたいと思います。



## 【保育歴6年】

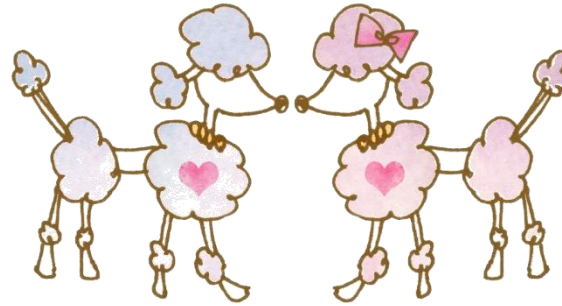
保育士をしている中で魅力に感じて居ることは、子どもの成長が間近で見れる所や、運動会やお遊戯会といった行事が成功し子どもたちと一緒に達成感を味わえる所です。日に日に子どもたちの成長を近くで感じられることはもちろん、子どもたちとの何気ない会話が続くことが毎日の楽しみとなっています。言葉の選択、どのようにすればわかりやすく伝えることができるのかなど、自分自身で考えるだけでは考えすぎてから回ってしまうこともあります。話をしていく中で、なるほどその言葉を知っているのか、時折大人のような会話もあり言葉の伝え方の勉強をする反面、楽しみとなっています。



## 【保育歴7年】

衝動的だったり、お友だちに攻撃的だったりする子が、1日1日の援助や手立てでは、自分の衝動を抑える事ができず、自分の保育の仕方でもいいのだろうか、と、自問自答しながら保育をする毎日。しかし、数か月が経った頃、その子どもが落ち着いてきたなと感じた時、友達と仲良く遊んでいる姿を見ている時、自分の保育は間違いじゃなかった、と自信を持つことができました。そしてそれと同時に子どもと向き合う1日1日にやりがいを感じます。





## 【保育歴9年】

日々成長している子どもたちの姿を近くで見守ることができ、その成長の手助けができた時などにやりがいを感じます。また自分の関わり方、言葉のかけ方次第で子どもたちの反応もさまざまで、この関わり方で良かったのだろうかと思省する事ばかりですが、次はこうしてみようと反省から学ぶ面もあり自分自身が成長できる事や子どもたちの笑顔をたくさん見れる事が魅力だと感じます。子どもたちの成長を間近で感じられることがなによりも嬉しく思います。今までできなかったことができるようになった時の喜びの表情が何とも言えず可愛いです。

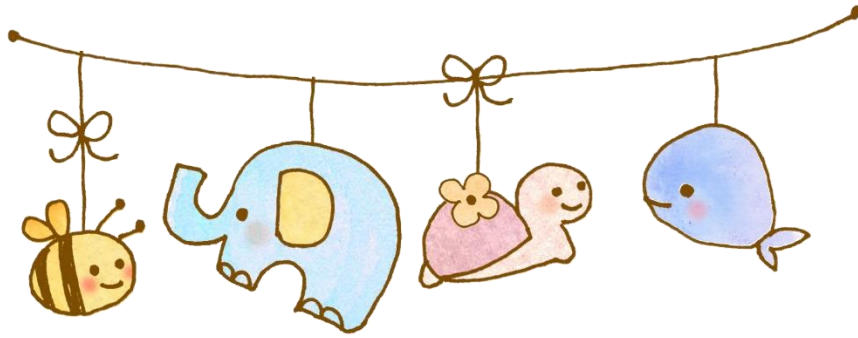


## 【保育歴10年】

日々の園生活の中で、小さな成長を感じられ、その小さな成長が積み重なり大きな成長となると共に、子どもたち一人ひとりとの、唯一無二の思い出を保護者の方々や、保育士同士で、創り上げていくことが喜びである。また、子どもが怒ったり泣いたりする姿を見せた時に寄り添い、思いを共感でき、解決に導けた時に子どもが笑顔になる瞬間である。手助け出来たことによって子どもの未来が広がっていくような感覚が嬉しい。



【保育歴10年】



毎日の保育で子どもたちの成長を感じています。運動会や発表会などの大きな行事で、引っ込み思案な子が、観客や皆の前で発表ができたたり、競技で負けて悔し涙を流している子を励ます姿、また、皆で協力しながら一つの物を作り上げる姿などは、とても感動します。生活のほとんどを園で過ごす子どもたちが多い中、保育士の役割は重大ですが、子どもたちの成長やそれに伴う感動を味わうことが出来る仕事です。「保育士になってよかった！」と思います。



## 【保育歴10年】

日々子どもたちと過ごす中で、小さな成長を間近で感じ、保護者の方と共に喜びを共感できる幸せを感じます。子どもたちの大切な「命」を預かっている責任の重さや、壁に突き当たることもあります。子どもたちの無垢な心に触れていると、それまでの悩みが吹き飛んでしまいます。その心に癒され、また学ぶことも多いです。





## 【保育歴10年】

子どもたちの可愛い笑顔を見るだけで、仕事で疲れていたとしても、つられて自分も笑顔になってしまうことを考えると、保育士の仕事が魅力的だと感じます。働く保護者にとって保育園はなくてはならない場所です。そして保育園は保育士がいなければ運営できません。働く保護者のサポートをすることで、社会貢献ができることは保育士の誇りです。



## 【保育歴11年】

子どもについて学びながら、日々成長や発達を感じられること。また、子どもとのふれあいや些細なやりとりの中で、癒されたり子どもらしい発想に「なるほどな」と思い気付かされたりする事があること。年代、世代が違う人達と仕事をしながら、保育の事はもちろん、それだけでなく人間関係や社会性など様々なことを吸収出来ること。





## 【保育歴11年】

子どもが好きなだけでは勤まらない責任重大な仕事ですが、大変な分、やりがいはあると思います。特に赤ちゃん組は心が癒され、ほっこりします。子どもたちの気持ちに寄り添った保育ができているのか、何年たっても自問自答し、自分自身が向上していかなければなりません。保育士とは、子どもたちの発想や成長に、日々刺激を受けることが出来る良い仕事だと思います。



## 【保育歴12年】

保育士になって良かったと思うことは、成長を間近で見られることです。特に、0歳～2歳までの成長は著しく寝がえり、お座り、つたい歩き、歩くなどの体の発達や言葉の発達などたくさんの成長が見られるたびに喜びを感じます。それから、年少・年中・年長になるにつて一人ひとりしっかりした意見を持っていて毎日驚きと発見があります。こうした毎日違った生活を送れる保育士に慣れて良かったなと思います。





## 【保育歴12年】

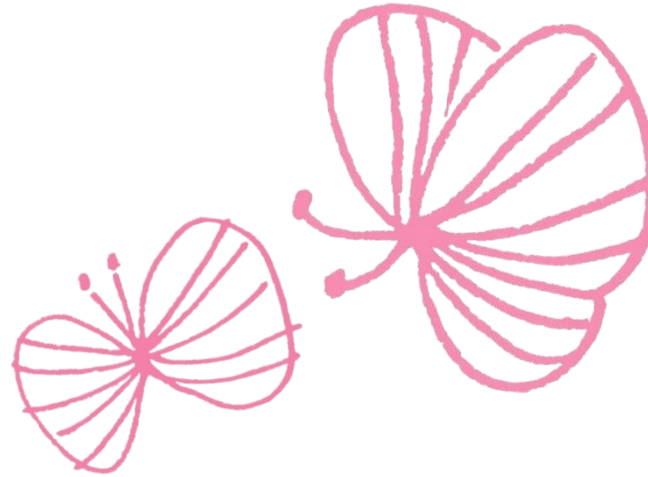
子どもたちが「やってみよう!」「こうしたらどうかな?」と主体的に動けるような環境づくりを目指して保育しています。見守りや、タイミングよく関わる難しさを実感していますが、子どもたちがワクワク、ドキドキしながら活動している姿を目の当たりにすると、保育の面白さ、喜びを感じます。



### 【保育歴13年】

子どもたちの成長に寄り添いながらの仕事なので、一つ一つの成長の喜びや感動を感じることができ、とてもやり甲斐のある仕事です。また、子どもならではの言葉や発想は面白く、日々楽しみながら働くことができます。





### 【保育歴13年】

保育士として子どもたちと関わり、日常の中に“笑顔”が溢れていることが素敵なことだと思います。可愛いお喋りや、抱きしめた時のぬくもり、心身が成長し頼もしさを感じた時など、何気ないことを幸せだと感じる瞬間に、心が温かくなります。もちろん良いことばかりではなく、子どもたちが泣くこと、大変さや難しさを感じることも日々ありますが、一人ひとりの子どもと目を合わせて笑い合えることが幸せなことだと思います。



## 【保育歴13年】

大好きな子どもの笑顔や成長を毎日近くで見ることができ、出来なかったことが出来るようになった瞬間に立ち会えた時は自分のことのように嬉しいです。

毎日子どもたちの可愛い笑顔と言葉と行動に癒しとパワーをもらい、楽しくとてもやりがいのある仕事です。子どもたちの成長を近くで見ることが出来ること。保護者と一緒になって子育てが出来ること。また、日々子どもの気持ち、親の気持ちを考えながら保育をする中で関係を築いていけることが魅力だと思います。





### 【保育歴13年】

保育士になり、子どもたちの成長を日々感じ、喜びを味わうことが出来ることが一番うれしく思います。また、保護者の方と会話をする中で、色々な考えや情報を聞くことが出来る事も楽しくあり、学べる事でもあります。保育は、子どもたちの笑顔の中で、季節を肌で感じながら過ごすことができ、小さな幸せがいっぱい詰まった素敵な職業だと思います。



## 【保育歴13年】

保育士をしているのやりがいは、『子どもの成長と笑顔』だと思います。毎日笑顔に囲まれて働ける保育園という職場は、特別だと思います。また1日のうちの長い時間を共に過ごすことで、たくさんの成長を側で見守ることができます。この前までできなかったことができるようになった瞬間は、感動です。私は保育士をしながら2人の子育てをしています。仕事での経験は、自分の子育てにも役に立っています。子どもの笑顔を栄養に、そして一緒に成長していけるように、これからも保育士を続けていきたいと思っています。



【保育歴13年】



保育園年長の時に「保育園の先生になりたい」と思い高校卒業後短大に進学し、資格を取り保育士として働き始めて13年目になります。高校生の時に親に保育士になりたいということを伝えると、初めは反対されましたが、今は自分の夢を叶えて保育士になって本当に良かったと思っています。保育士は、元気な子どもたち相手なので大変なこともあります。昨日できなかったことが今日はできたなど近くで成長を感じられる時が、一番うれしいです。何より、かわいい子どもたちに毎日癒されながら仕事ができるということが、シアワセだなと思っています。



### 【保育歴13年】



保育士になり、たくさんの出会いや学びがありました。一日一日成長する子どもたちとの保育の中で、笑いあったり、時には涙、出来た喜び等を一緒に感じることができ、キラキラ輝く子どもたちの姿を見ていると大切な子どもの成長に携わらせて頂いていると改めて感じています。これからも子どもたち一人ひとりと関わりを大切にして保育をしていけたらと思います。



## 【保育歴15年】

子どもの笑顔が毎日見られるのも、保育士の魅力といえます。保育士として志望した理由を聞かれとき、やはり「子どもが好きだからです」「子どもの笑顔が見られるからです」と答えます。朝出迎えたときに、笑顔で「○○先生、おはようございます！」と挨拶しながら元気に登園してくる姿は、思わず抱きしめたくなるぐらい可愛いです。また、製作や外遊びをしているときに泣いてしまった子どもに声をかけたり、あやしたりしたとき、笑顔になってくれた瞬間、保育士という仕事にやりがいを感じます。





## 【保育歴16年】

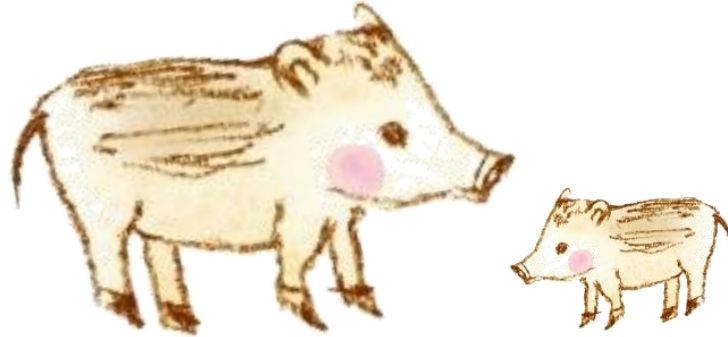
子どもたちと園生活を共にする中で、できなかった事や苦手な事に繰り返し挑戦し、子ども自身はがゆかったり、悔しかったりと様々な思いを抱えながらも、乗り越えていく姿、できるようになる姿を側で励まし、喜びを一緒に感じる事ができる所に魅力を感じています。そして、その子どもたちのパワーに逆に力をもらい、笑顔あふれる環境の中で仕事ができる事も、また魅力の一つだと思っています。



## 【保育歴16年】

毎日の保育を行っていく中で、難しいなと感じることや上手くいかないこと、悔しい思いをしたことも数えきれないほどあるが、子どもたちと毎日過ごす中で、一人ひとりの様々な表情、言葉を身近で受け止め、成長発達を感じられることは喜びであると思う。保育の現場は前例主義と言われていたが、時代の移り変わりにより、「～でなければならない」を少しずつ変えて、その時代にぴったりとはまる保育をしていきたいと感じる。





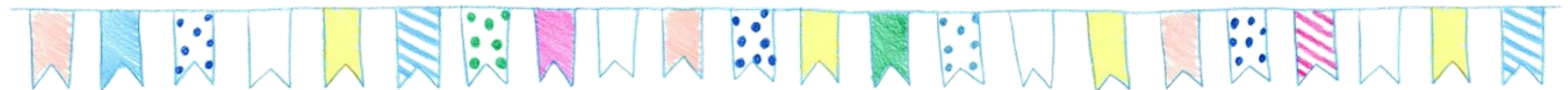
## 【保育歴16年】

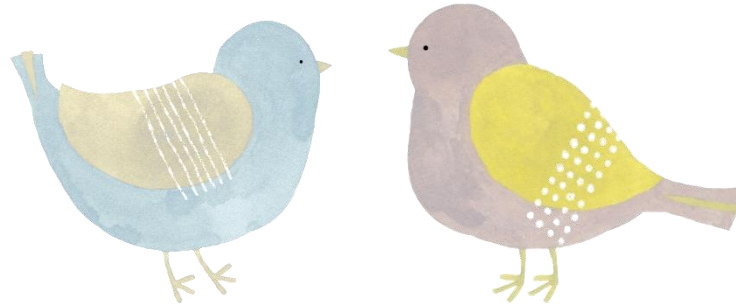
私が保育士になった理由は、憧れていた保育園の先生がいたからです。その先生のような明るくて、いつでも元気を与えられる保育士を目指しています。子どもたちとともに笑い合っているいろんなことに挑戦し、悩みながら解決したりと充実した日々を送っています。子どもに教えることばかりではなく、子どもから教わることもたくさんあり、新しい発見に出会え楽しく過ごしています。これからも子どもたちと一緒に楽しいことをたくさん見つけたいと思っています。



## 【保育歴16年】

保育士の魅力は、子どもと接することで自分が元気をもらえることです。プライベートで嫌なことがあっても、保育園に行けば気持ちを切り替えることが出来るし、嫌だったことも忘れてしまいます。子どもたちの笑顔やパワーに自分は助けられているし、その笑顔が保てるようにいろいろなことを一緒にしていきたいと思っています。





## 【保育歴16年】

保育士は子どもに教えられながら成長していくものだと思います。沢山の体験に関わって遊びを共有することで寄り添い、心や体の成長、発達を深いところで支えていく・・・という専門職であると思います。母親としての心、教育者としての視点、看護的な心得を持って、人を育てることの難しさは年々感じますが、一生懸命に寄り添い、子どもたちの必要な支えになることが保育士として、今とても大事なことと感じます。子どもの人的環境がより良いものとなるよう、保育士が増えてくれればと思います。



## 【保育歴17年】

保育士になって良かった事は、子どもが苦手な事ができるようになった時の子どもの笑顔を見て共感しあえた時。又、卒園児が会いに来てくれた時は、成長した姿を見れる事や忘れずにいてくれたんだと嬉しく思う。他に、保護者から感謝して頂いた時は、保護者と共に成長を喜び合い絆が芽生え、全て報われたように感じる。保育士は、責任の重い仕事だがやりがいに溢れた仕事であり、自分自身が成長し続けられるものだと思う。





## 【保育歴17年】

とてもやりがいがある仕事だと思います。赤ちゃんから就学前の年齢の子どもたちのお世話をしますので大変ではあります。しかしその時期ならではの子どもたちの成長を身近で見守ることができることに、喜びを感じます。保育に試行錯誤しながらも、子どもたちのいろいろな成長を感じることができた時、この仕事に就いて本当に良かったと思いました。



## 【保育歴18年】

私が保育士になってやりがいを感じる時は、子どもの笑顔や成長を身近に見ることができる時です。笑ったり、怒ったり、泣いたりと様々な表情を見せてくれたり、できなかったことができるようになるので、とてもうれしく感じる時が多いです。毎日の保育の中で遊びだけではなく、様々なことを教えていかなければならないので、大変な時もありますが、子どもの成長とともに自分も成長していけるので、保育士としての仕事にやりがいを感じます。





## 【保育歴18年】

私が保育士になってよかったなと思うことは、子どもの笑顔をたくさん見ることができたことです。ニコッと笑う素敵な笑顔に元気とパワーをもらっています。日々成長する子どもたちの姿に感動したり、感心したり、傍で見させてもらえたことに感謝です。とてもやりがいのある仕事だと感じています。



## 【保育歴18年】

人間形成において一番大切な時期といわれる乳幼児期にお話しさせていただき、日々成長していく姿を見守ることが出来る事です。昨日出来なかった事が今日出来るようになった瞬間に立ち会える事があり、そのような時はとても感動させられます。子どもたちの笑顔は皆を幸せな気持ちにさせてくれるので、子どもの笑顔を守り幸せを願っていきたいです。





## 【保育歴20年】

子どもたち一人ひとりに個性があり、幼いながらもいろいろな感情が育っているため、大切な乳幼児期に関わるひとりの人間として、保育士はとても責任のある職業だと感じます。そんな中でも成長を近くで感じることができるので、大変さ以上に幸せな職業だと思います。子どもたちと一緒にいろいろな体験をしながら、自分自身も成長できるこの仕事が大好きです。人と人との関わりなので大変なこともたくさんありますが、子どもたちの笑顔のために今後も一生懸命がんばっていきたいと思います。



## 【保育歴20年】

保育士は、とてもやりがいや魅力にあふれる誇らしい仕事です。保育士ほど、子ども一人ひとりの成長に深くかかわれる仕事、また子どもとその保護者の方から深く感謝される仕事は、なかなかないのではないのでしょうか。仕事には大変なことや辛いことがたくさんあり、「もうやめたい」と幾度となく思い悩むこともありました。しかし、考え方を少し変えてみることで、うまくいく場合もあり、大変で辛い仕事である分だけ、成し得たときには大きな達成感や喜び、感動となって返ってきます。





## 【保育歴21年】

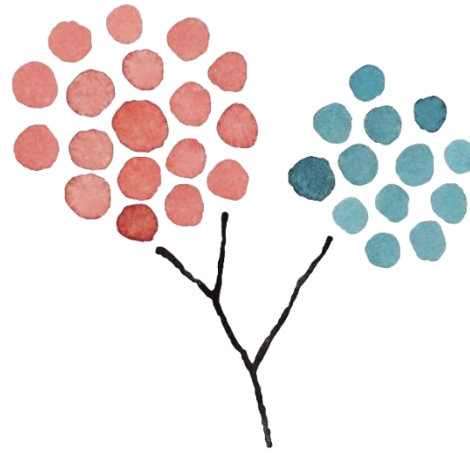
毎日子どもたちから元気もらっています。我が子の子育てと同様、自分が関わった分だけ一人ひとりの成長を実感することができることも、保育士としての醍醐味だと思います。最近では保護者との対応に難しさを感じることも多くなりましたが、保護者に寄り添い、丁寧に関わっていくことで信頼関係を築くことができるのではないかと思います。自分の体力の続く限り、子どもたちと沢山の関わり、保育士という職業を全う出来たらと思います。



## 【保育歴21年】

0歳児で出会った子どもたちの活躍を新聞で目にしたり、社会人として再会したりする。その度に、立派な姿の嬉しさと背中合わせに申し訳なさがある。あの時十分に子どもたちの可能性を信じていたかな、と保育反省である。喜びと後悔があいまって、それでも喜びが勝るという所が保育士冥利に尽きる所であろう。そして保育士の前に人として、日々発見、感動、成長を共有できることも魅力的で有り難い職業であると思う。





## 【保育歴22年】

子ども自身が「やりたい！」と思ったことに挑戦する姿を間近で見られる事と、「出来た！」と達成感に満ちた笑顔を見られることに喜びを感じます。挑戦する過程をどのように見守るのか、支えるのかという場面では正解がない為、同僚の先生方に相談しながら、丁寧な対応が求められるので、そういった点でやりがいを感じています。



## 【保育歴22年】

保育士になって嬉しい瞬間は、子どもの笑顔に触れたときです。泣いた顔も、笑った顔もすべてが大切な子どもの姿ですが、やはり笑顔は特別です。保育園で仕事をしていると、行事で成長していく姿を間近で感じることができて、保育士になって良かったと思います。





## 【保育歴23年】

保育園には、0歳～6歳までの乳児や幼児がいます。人間の基礎（根っこ）になる大切な時期を保育園生活を通して歌ったり制作、運動、給食を食べたり一冊の絵本を共に視聴し共感したり、たくさんの成長を毎日感じさせてもらえる素晴らしい仕事だと思っています。明日は、子どもたちと何の活動をしようか、子どもたちの反応、喜びは、どうかな？いつも心の躍る日の連続です。一日を振り返り明日への意欲や希望の持てる仕事に感謝多きです。



## 【保育歴25年】

はじめ子どもに興味はなく、老人施設にでも勤めようかと決めた保育士の道でしたが、保育園実習が楽しくて、どんどん子どもが好きになっていきました。しぐさ、行動、発想、表情、感情表現…どれをとっても遥かに予想を超えてくる子どもたちに日々関わる中で、自分自身が人間的に成長させられました。A1にはできない人間的なぬくもりが感じられ、自分をいつも笑顔で、若々しく、ピュアな気持ちにさせてくれるこの仕事は天職だと思います。





## 【保育歴25年】

今年で25年目になりましたが、あっという間でした。保育園や養護施設、障害者施設で保育士として働いてきました。いろんな経験をした中で、大変な思いをしたこともありましたが、子どもたちやいろんな人との出会いがあったからこそ今まで続けてこられたのかなと思います。そして、やっぱり保育士という仕事が面白く、好きなんだと思います。これからも、いろんな子どもたちとの出会いを大切にして、保育士になって良かったと思えるよう頑張っていこうと思います。



## 【保育歴25年】

保育士は大変な仕事です。辛いことや悩みを抱えることもたくさんあります。

しかし、それ以上にやりがいを感じられる瞬間がたくさんあって、魅力満載なものも保育士の仕事です。こんなにも笑顔にあふれていて、感謝の言葉を多くもらえる仕事は、なかなかないと思います。子どもの笑顔を守るため、保護者に安心して子どもを預けてもらうために、保育士は日々悩みながら、保育の向上につとめています。



## 【保育歴27年】

- 子どもの成長を間近で見ることが出来るのが楽しみです。
- 子どもたちの笑顔に元気もらい癒されています。



## 【保育歴28年】

保育士1年目4歳児の担任。保育と書類など目が回る毎日。あれからこんなに月日が経った事に。保育士の仕事は幅が広く奥深い事に実感しています。保育士と過ごす時間が長い子どもたちから、遊びや行事を通して感動や喜びを共感し、泣き顔も笑った顔も大切な子どもたち。何年保育士をしても悩みは尽きませんが、子どもたちが立派に卒園していく笑顔は保育士のやりがい・魅力の一つだと思います。



## 【保育歴30年】

何と言っても子どもたちの笑顔です。何の不安感もなく、園で元気いっぱい過ごしてくれるその姿に感動します。又、むずかしく感じていることに保育士の励ましで挑戦しようとする姿（成功しても失敗しても）そこに成長と大きな達成感を見てとれまた感動を覚えます。そして、その挑戦している友達へ自然に出てくる子どもたちからの応援や感嘆の言葉は、もうたまりません。そんな中で生きていけるって素晴らしいと思います。





## 【保育歴31年】

一人ひとりの子どもの成長、発達をみるのが楽しいということと、キラキラ輝く瞳を見せてくれることに感動しています。大変なことも多いですが、それ以上にやりがいや楽しさを沢山感じ、子どもたちから学ぶことが多い素晴らしい仕事だと思っています。一人ひとりを大切に思う気持ちが伝わるような言葉かけを心がけています。初めて体験した時の表情、発想、反応、会話には驚きます。また保育士を模倣して遊んでいる姿はとても面白いものがあります。



## 【保育歴31年】

保育士という職業を選び、一日一日、一ヶ月一ヶ月、一年一年と積み重ね、子どもたちと共に過ごす中で、自分自身も成長させてもらいながら、気づけば長い道のりを歩んでいます。これまで、子どもたち、保護者の方々、園長先生、他同僚の先生方、多くの方々との出会いの中で、楽しかったこと、嬉しかったこと、辛かったこと、悲しかったこと、様々な思いを一つにして「感謝」です。微力ながら、人として基礎となる一番大切な時期に携わることが出来て、幸せに思っています。



## 【保育歴35年】



私は、最初は4月のみの採用予定でしたが、3ヶ月に延び、1年に延び、そして今年で35年になります。卒業後2年くらい別の仕事をしていましたが短期間ならば経験してみたいとの思いが生じ、面接をして頂きました。最初は、期待も不安もありましたけど毎日目をクルクルさせて色々話かけてくる子どもたちとの生活は、とても楽しく幸せな日々でした。1ヶ月・1年・経つのが早くて現在に至っています。

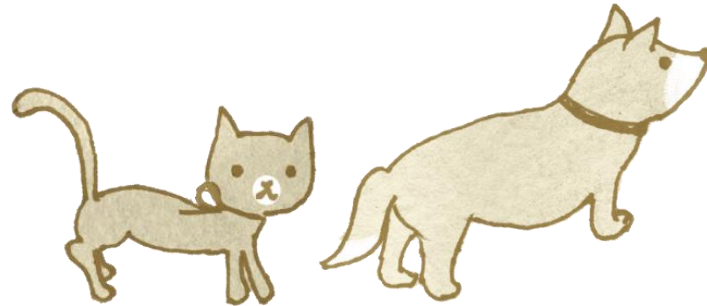


## 【保育歴37年】

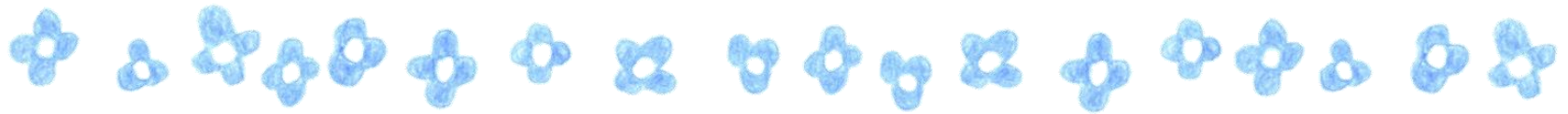
「なんとなく就いてしまった」保育士という仕事。そんな私が沢山の子どもたちと出会い、一緒に過ごす日々の中で、その成長を感じ、いろいろなことに悩みながらも子どもたちと一緒に笑い喜び合えるようになる。それが大きなやりがいとなり、そして「癒し」になっている…と実感しています。保育士って面白い仕事です。



## 【保育歴39年】

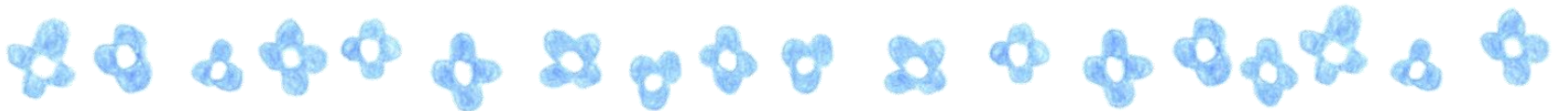


関わって来た子どもたちの寝返り、ハイハイ、立ち上がる、歩き出す、言葉を発するなど一生に一度しかない初めての成長過程を見守ることができる。子どもたちの素直な仕草、かわいらしさにたくさん笑って過ごし、保護者の方と共有できる。子どもたちが成長し、大人になり、また、その子の子どもの成長と一緒に見守り子育てに協力できること。どんどん成長していく子どもたちから活発な元気エネルギーを感じて仕事ができる。自分の子育てのヒントになる。



## 【保育歴39年】

人が生きていく上でとても大切な土台の部分(食事や排泄、生活リズム、人間関係)に関わることが出来、その成長の一瞬一瞬に立ち会えることが出来ることの幸せは他にはないと思う。又、予測不可能な子どもたちの行動や言動に対しても常にどうしたらいいのか考えていくことで自分の感情のコントロールは不可欠でそのことで自身の人間性も高められるのではと思います。自分の子育てにもこのような経験がとても役に立ちました。





## 【保育歴40年】

子どもたちの成長を間近に感じられ保護者より先に初めの一歩が見られる奇跡もあります。そして、未満児さんのエンジェルスマイルや好奇心のままの会話や質問に感心したり笑わせてもらったり癒やしてもらえ疲れも吹き飛びます。

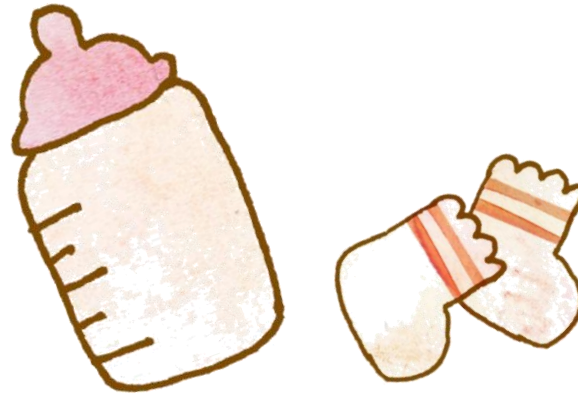
現在卒園児が、お父さん・お母さんになりその子どもたちを見ています。言わばお婆ちゃん先生です。それでも、卒園児からもお孫ちゃん（園児）たちからも「せんせい」と呼んでもらえる幸せな天職です。



## 【保育歴47年】

子どもが大好きで、保育士になりたいと憧れていました。大切な子どもたちの保育に携わられた事に感謝です。女性進出で、子どもたちを取り巻く環境も随分変わり、対応の仕方も難しく、悪戦苦闘の毎日です。子どもたちの成長が見られ、天職だと思う。「おさなごよ、あなた達がいるから嬉しい。楽しい。勇気がわく。われら愛を持って応えよう」の言葉を、脳裏に浮かべ、初心を忘れずに、子どもたちの気持ちに寄り添い、精進していきたいと思います。





- 可愛い子どもたちの成長を近くで見ることができる。
- 将来自分の子育てにも役立つところがある。（ミルクの作り方、おむつ替えなど）
- 行事等できた達成感を子どもたちと一緒に味わうことができる。
- 発育過程で最も重要な時期を一緒に過ごす中で、成長を感じることが出来るやりがいがある仕事。
- 子どもたちといると明るく過ごせ、パワーをもらえる。笑顔に癒される。



- 0～6歳まで幅広い年齢の子どもたちと関わることができ、養護・教育に携わることができる。
- 目覚ましい成長を見せる子どもたちから沢山の喜びを与えられている。
- 「先生、大好き！」と子どもたちがたくさん言ってくれる。
- 子どもたちのたくさんの笑顔が毎日見れる。
- 毎日どんな楽しいことをしよう、こんな事したら喜んでくれるかな等、考える時が楽しみでもあり、幸せだと感じる。

